

第32回 由利本荘市行政改革推進委員会

開催日時 令和4年8月1日(月) 午後2時00分～午後3時00分

開催場所 由利本荘市役所 5階 第8会議室

出席委員(敬称略)

委員長 佐藤 茂 良(秋田しんせい農業協同組合 代表理事専務)

委員 佐々木 奈美子(由利本荘市商工会女性部 副部長)

委員 大越 雄一郎(由利本荘青年会議所 理事長)

委員 遠藤 学(公募委員)

市出席者及び事務局

総務部長 小川 裕之

総務部行政改革推進課課長 小番 正明

総務部行政改革推進課参事 森 大樹

総務部行政改革推進課主査 工藤 慎悟

※「1. 開会」、「2. あいさつ」は事務局が進行。「3. 案件」以降は委員長が進行。

1. 開会

- ・事務局より、令和4年度より公募委員の制度を設けたこと等により、委員の新たな委嘱、異動について紹介。

2. あいさつ

- ・佐藤委員長よりあいさつ。

3. 案件

(1) 第4次行政改革大綱について「資料1」「資料2」

- ・事務局から資料に基づき説明

【質疑応答】

(質問) 大綱に対して、取り組みしたタイミングと、いろいろな情勢により見直しをかけているタイミングについて教えてほしい。

(回答) 大綱と実施計画については、同時に策定しており、令和2年度から同時に始まっている。見直しについては、毎年度末に当該年度の取り組みについての評価を内部で行い、その中で状況が変わっているものについては計画変更(見直し)を行っている。

(質問) いったん決まったものについては、年度末までは計画どおりに進められているのか。

(回答) そうである。

(質問) 「関係団体の法人化」について、昨年度、体育協会が法人化されているが、どのように法人化されたのか知りたい。利益を得ないと法人化はできないと思うが、利益をどのようにしてあげるのか。また、各支所が無くなるのかと思ったらそうでもなく、その辺りも教えてほしい。

(回答) 法人化については、本所、支所それぞれで協議を進めて取りまとめ、法人化となった。詳細な動きまではわからないが、利益については、体育協会は今年度からアクアパルの指定管理者となっており、指定管理料により運営している。また、施設管理の他、施設での有料スポーツ教室等の開催や、ほかの施設の管理等も行う予定と伺っている。現状では、市職員2名を派遣しており、法人化したとしても、運営を担う人材を確保しないと大変な面がある。

(意見) 指定管理への移行など、民営化してもそれで終わりではなく、行政としても関わりを持ってほしい。

(2) 第4次行政改革大綱実施計画の進捗状況について「資料3」

・事務局から資料に基づき説明

【質疑応答】

(質問) 由利高原鉄道の取り組みについて、経営健全化にどのくらい効果があったかは、どう評価しているのか。2分の1補助で持ち直したということだが、経営健全化への効果がよく見えない。

(回答) 所管の地域づくり推進課が、株主総会等での決算資料により数値的なものを把握している。利用者は増えたが、現実問題として赤字がなくなっていない状況。詳細な数字等は、次回お知らせできるようにしたい。

(意見) その辺りについて非常に興味があってこの委員会に参加しており、日頃から由利高原鉄道、バス等の公共交通を利用している。2分の1助成は、受益者にとっては非常によいサービスだが、他の人からすれば、不公平感がないだろうかと思っており、今後も継続して投資するに当たっては、どういう判断でやるのか疑問。もう少し明確に示してもらえれば納得しやすい。

(回答) 由利高原鉄道では利用人数は増えており、助成を継続すると伺っているが、今後も動向を見ていきたい。

(意見) ケーブルテレビの運営を民間委託するということが、インターネット利用者が光回線へ移行する必要があることについて周知されているのか、利用者にトラブルがないようしっかり周知したほうがよい。

(回答) インターネットの移行については、ケーブルテレビのネット利用者が3～4千人いるが、個別に通知する等、周知を図っている。それぞれの地域で各業者が売り込みしていると思うが、工事に時間がかかっている状況もあり、困っている場合は個別に相談いただけるようにしたい。指定管理者となった秋田ケーブルテレビも、インターネットサービスを提供予定である。

(3) 令和4年度指定管理者制度導入・更新施設について「資料4」

・事務局から資料に基づき説明

【質疑応答】

(質問) 指定期間がすべて延びているが、その理由は。

(回答) 市では指定管理ガイドラインの見直しを行っており、従来、本市では4年が多かったが、期間の長い方が受託者が計画を立てやすいということもあり、他のところは通常5年である。国でも安定的な運営のためにはもっと長くともよいとしていることから、今回5年としている。今後も基本は5年間とする。

(質問) なかなか応募者がいないのが実態と思うが、問い合わせ等は来ているか。

(回答) 平成16年くらいから指定管理が始まったが、制度開始後15、6年度ほど経過する中で、受託業者の職員の高齢化等で業務が難しくなっていたり、一方では、施設管理を得意とする事業者が、広く全国的に応募して受託している状況である。今回の募集に対し、漏れなく手を上げていただければと思っている。

(質問) 小学校統廃合の推進について、これから先はどうか。

(回答) 今、検討委員会を行っているが、本荘地域の小学校の再編について、街のほうは新山、鶴舞、尾崎があり、地区では子吉と小友がある。地区では石沢が小友に統合した。さらに小友、子吉、尾崎の一部を統合し、また、鶴舞も子吉川以西の学区を全面的に見直して小学校を二つにしようとしている。一番堰の東中学校の向かいに統合小学校を建てる。あとは鶴舞と尾崎をどうするかという協議をしているところである。

4. その他

- ・事務局より、次回開催予定や市政に関しては随時にご意見、ご質問をいただきたい旨を説明。

5. 閉会